

# と おかまち

Public Relations

市報



4 2017 / 10

平成29年 4月10日号

No.289



特集

## 未来へつながるまちづくり

—平成29年度 主な事業と予算—

(2~9ページ)

小中一貫校 まつのやま学園  
十日町市立 松之山小・中学校



### その他の主な内容

10	ピックアップニュース 十日町市議会議員一般選挙・市長選挙	16	タウンピックアップ 連載コーナー② 地元サポーター通信
12	第2次重点改革プランの成果報告	17	お知らせ・ガイド 連載コーナー③
14	平成28年度 十日町市市政功労者表彰 連載コーナー①	22	熱中・夢中／おらほのたから
15	キラメキワークース	24	ジュニア芸術祭

4月に開園した小中一貫校「まつのやま学園」前にて  
新中学1年生・新小学1年生の皆さん

# 人にやさしい まちづくり

アイコンの凡例 **新**：新規事業 **拡**：拡大事業 **継**：継続事業

## 安心して子供を産み育てられるまち

### 妊娠・出産に関する支援の充実

**拡** 妊産婦の入院費を一部無料にします  
(9月1日から) 216万円



**継** 特定不妊治療費を実質無料化します 420万円

### 保育・幼児教育の充実

**拡** 病児・病後児保育の施設を増やし、土曜日  
も病後児保育を行います 2,599万円

**継** 新しい西保育園が完成します 3億855万円

## ふるさとを愛し自立して社会で生きる子どもを育てるまち

**拡** 英語教育を充実します 312万円

4月に開園した小中一貫校「まつのやま学園」  
で、独自の英語教育「E+タイム」を実施します。  
また、「イングリッシュキャンプ」「キッズ英  
語遊び塾」などの取組みも行い  
ます。



**新** 不登校対策の専任指導員を配置します 140万円

**新** 児童精神科医療の支援、教育医療コーディネーターを配置します 318万円

**新** コミュニティ・スクールを展開します 61万円

**継** 学校施設を整備します(南中・水沢中) 1億3,062万円

### 子育て支援の充実

**新** 冬でも思いきり遊べる児童遊園施設  
の建設に着手します 3,065万円

今年度の実設計を行い、平成30~31年度に  
建物工事を実施する予定です。



**拡** 子ども医療費の入院費を18歳まで無料にし  
ます 232万円

## 地域で支え合う福祉のまち

**拡** 屋根などの除雪費用の助成額を増や  
します 5,331万円

一人暮らし高  
齢者や障がい者  
などの世帯の、  
除雪作業費など  
の助成上限額を  
一世帯35,000円  
に増額します。



**拡** 在宅介護手当を年額72,000円に増額します 4,264万円

**拡** 発達支援センターに社会福祉士を増員し、相  
談体制を充実させます 1,936万円

## すべての市民が尊重され活躍できるまち

**新** 男女共同参画社会づくりの新しい計画を作り  
ます 162万円

**継** 無料法律相談を実施します 127万円

# 未来へつながるまちづくり

— 選ばれて 住み継がれるまち とおかまち —

平成29年度が始まりました。  
今年度の市全体の一般会計予算は350億円です。  
この予算は、4つのまちづくりの基本方針に沿って  
編成しました。  
これらの内訳や、これに基づく主な事業について  
お知らせします。

■問合せ＝財政課財政係 ☎757-3114



活力ある  
元気な  
まちづくり

安全・安心な  
まちづくり

まちづくりの  
推進に向けて

まちづくりの  
4つの  
基本方針

人にやさしい  
まちづくり

### 誰もが自由に楽しく学び多様な文化にふれあえるまち

**【拡】 スポーツ交流や国際的キャンプの誘致を進めます 649万円**

2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、国が進めるホストタウンとしてクロアチア共和国など、国内外の国や地域とのスポーツ交流などを推進します。



**【継】 越後妻有文化ホール・中央公民館が11月に開館します 1億4,081万円**



開館記念式典を開催するほか、平成30年6月までの間に開館記念事業として、多彩なイベントを開催します。

**【新】 FIS公認吉田クロカンコースの改良・設備増設を行います 2,654万円**



第56回全国中学校スキー大会（平成30年度）の実施、および全日本スキー選手権の継続開催や合宿などの受入れのために、一部コースの改良と照明塔の増設を行い、大会やトレーニング環境を向上させます。

**【新】 地域文化の発信拠点となる新博物館の建設に着手します 6億4,190万円**

「火焰型土器のクニ」「越後縮と織物文化」「雪と信濃川」という3つのテーマを中心に新しい展示手法を取り入れ、平成32年春のオープンを予定しています。（写真は展示イメージ）



**【拡】 京都国立博物館で開催される120周年国展に火焰型土器を展示します 1,364万円**

**【継】 日本遺産認定を目指した歴史文化基本構想を策定します 1,627万円**

**【継】 縄文遺跡の発掘・調査を行います 785万円**

### 住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまち

#### 中山間地域対策の強化

**【継】 地域おこし協力隊を配置します 6,356万円**



中山間地域の活性化を後押しするため、都市部の意欲ある外部人材を「地域おこし協力隊」として任用します。

#### 男女の出会い・交流機会の充実

**【拡】 結婚を希望する人を応援します 1,699万円**

「ハビ婚サポートセンター」を基点として、結婚を希望する独身男女に出会いの場・機会を提供するなど、さまざまな面から婚活を応援します。また、新婚世帯の新生活にかかる費用の一部を支援します。



**【継】 結婚したカップルを祝福します 63万円**

#### 移住・定住の促進

**【拡】 「夫婦世帯」に加えて「ひとり親世帯」の定住を支援します 1,308万円**

定住促進助成事業の対象を「ひとり親世帯」にも拡充します。また、「空き家バンク」での物件情報の発信と合わせて、移住希望者向けに住宅改修費用や家賃月額、および住居探しや移住体験ツアーに参加するための交通費・宿泊費の一部を助成します。



# 活力ある元気なまちづくり

### 怒涛の人の流れで活気あふれるまち

**【拡】 地域資源を活用した大きな人の流れをつくります 3,000万円**

「豪雪」「芸術祭」「アウトドア」「きもの」「へぎそば」の5つをメインとし、外国人観光客を増やすための積極的なPRを行います。



**【拡】 大蔵寺高原などのアウトドア観光施設をグレードアップします 2,100万円**

**【拡】 清津峡溪谷トンネルをリニューアルします**  
清津峡の魅力をアップさせるため、国際的な建築家の設計でリニューアルします。  
**2億2,000万円**

**【継】 「大地の芸術祭の里」をブランド化します**  
第7回展（平成30年度）に向けた準備と、季節ごとの企画展を引き続き開催します。  
**2億60万円**

**【継】 中心市街地活性化を推進します**  
新しい立体駐車場がオープンするほか、まちなかのにぎわいを生み出す取組みを支援します。  
**1,870万円**

### 活力ある農林業と魅力的な里山のあるまち

**【拡】 酒米などの生産を支援します 1,800万円**

平成30年からの米政策改革を見据え、売れる米づくりの先駆けとなる酒米生産などを支援します。



**【拡】 十日町市産の木材を使用した住宅建築を支援します 750万円**

**【継】 新規就農者の確保・育成を支援します 2,219万円**

**【継】 農林業者の販路拡大・新商品開発などの取組みを支援します 670万円**

### 力強い産業と雇用を育むまち

**【拡】 十日町産品の販路拡大を支援します 6,000万円**

クロステンの営業活動を更に強化し、首都圏営業所「<sup>とわか</sup>Towako」を経由した農畜産物の売り上げを増やします。



**【新】 まちなかに人を呼び込む取組みを支援します**  
中心市街地の空き店舗改修や、伝統産業の技術を伝える・見せる工房などの整備を支援します。  
**500万円**

**【継】 企業の設備投資と新規雇用を支援します 3億6,140万円**

**【継】 新規創業・新分野進出を支援します 1,070万円**

# まちづくりの 推進に向けて

## 協働のまちづくりの推進

### 地域自治の推進

- 新** 新しい高山コミュニティセンターが開館します 1億3,600万円
- 拡** 移住・定住者の受け入れを積極的に取り組む、地域自治組織の活動を支援します 7,290万円

### 地域自治・市民活動の支援

- 拡** 協働のまちづくりの取組みを市内全域に広げます 1,843万円

市民交流センター「分じろう」・市民活動センター「十じろう」の運営およびコーディネーター業務のスタッフを増員し、市民活動支援体制を強化します。



## 時代に即応した自治体経営

### 高度情報化社会への対応

- 継** 住民票などの証明書のコンビニ交付サービスの普及を推進します 419万円
- 継** マイナンバー制度に基づく情報連携を開始します 992万円

### 効果的・効率的な行財政運営

- 継** 広い視野と柔軟な発想を持てる人材育成と組織形成を進めます 1,838万円

国や友好都市、民間企業との人事交流を行い、広い視野・発想を持てる人材を育成します。



- 継** 市債の繰上償還を促進します 2億2,354万円
- 継** 電力自由化による電気料の削減を図ります（平成27年度との比較） △約2,720万円  
繰上償還の実施や電力供給事業者の見直しを行うことで、経費を削減して市民サービスを充実させます。

## 生涯元気で健やかに暮らせるまち

- 新** (仮称) 県立十日町病院附属看護専門学校  
の整備に着手します 3億5,529万円

看護専門学校に加え休日一次救急機能・介護サービス連携機能を持った医療福祉総合センターの整備に着手し、平成32年4月の開設を目指します。今年度は十日町簡易裁判所用地の取得と実施設計などを行い、平成30~31年度に建物工事を実施する予定です。一部駐車場は早期に整備し、十日町病院利用者へ開放します。



- 継** 医療従事者（医師・看護職員）確保の取組みを進めます 3,263万円

## 環境にやさしく自然と調和するまち

### 再生可能エネルギーの活用

- 継** バイオマス産業都市の実現に向けた取組みを進めます 3,005万円
- 継** 自然エネルギー（太陽光、地中熱、木質バイオマスなど）を利用する機器の設置費用を一部助成します 1,120万円
- 継** 小水力発電の事業着手に向け調査や基本設計を進めます 3,958万円

### 低炭素・循環型社会の推進

- 新** 埋立てごみの次期管理型最終処分場の建設に着手します 2,231万円



霧谷管理型最終処分場の今後を見通して、次期管理型最終処分場の建設に向けた基本構想を策定し、用地の確保を進めます。

- 新** 一般廃棄物処理基本計画（ごみ・生活排水処理）を策定します 972万円

# 安全・安心な まちづくり

## 災害に強く安心して暮らせるまち

- 新** 新情報収集伝達システム整備に着手します 1億3,021万円
- 継** 広域事務組合負担金 12億6,142万円
- 継** 災害に強い河川整備を進めます 2億9,260万円

## 暮らしや経済活動を支える基盤の充実したまち

### 道路網の整備

- 継** 地域高規格道路（上沼道八箇峠道路）の八箇～野田間が開通します 3,120万円

上沼道としては市内で初めての開通となります。今後さらに上沼道の整備促進が図られるよう、十日町インターへのアクセス道となる（仮称）高山水沢線の詳細設計を進めます。



- 継** 安全・安心な道路整備を進めます 8億773万円

### 安全・安心に暮らすためのインフラづくり

- 継** 橋・道路舗装などの点検・修繕を進めます 1億3,124万円
- 継** 住環境向上支援・市営住宅の改修を行います 5,670万円

### 上下水道の整備

- 継** 浄水場改築・老朽管更新を進めます 8億9,961万円
- 継** 下島地区の浸水対策を進めます 6,300万円

### 生活交通の維持確保

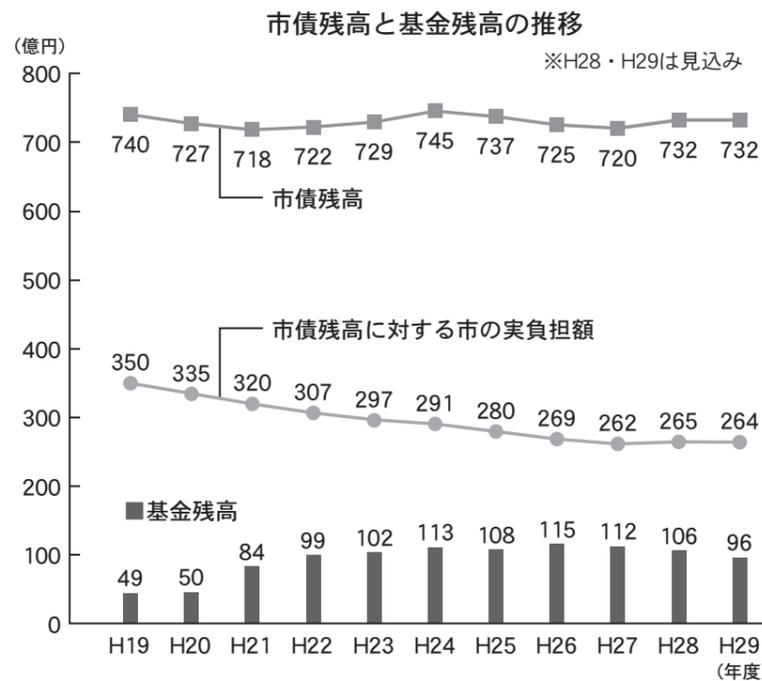
- 新** ほくほく線の安全な運行継続を支援します 906万円

## 雪とともに生きるまち

- 継** 除雪による冬季間の交通確保を行います 11億3,968万円
- 継** 消雪パイプの整備・更新を進めます（県事業負担金などを含む） 2億1,235万円
- 継** 流雪溝の整備を進めます（川治地区・川西地域） 1億2,640万円

市債残高 基金残高

## 借入金と貯金はどうなっているの？



市債残高

市債とは、市町村が国や銀行などの金融機関から長期に借りるお金です。

本年度は一般会計と特別会計を合わせて65億7,990万円を借り入れ、65億8,746万円を返済する見込みです。29年度末の残高は732億1,280万円の見込みです。

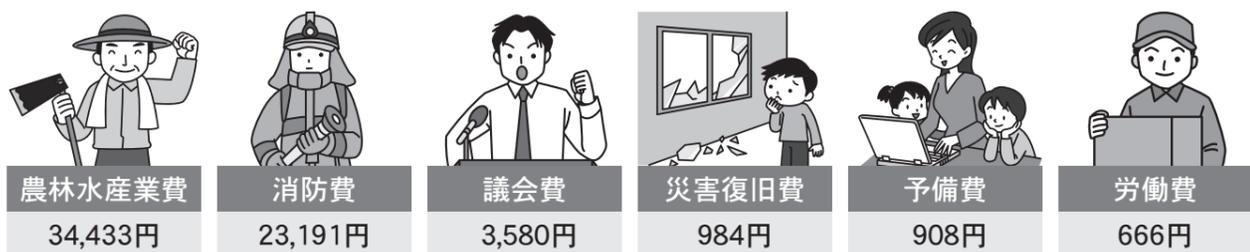
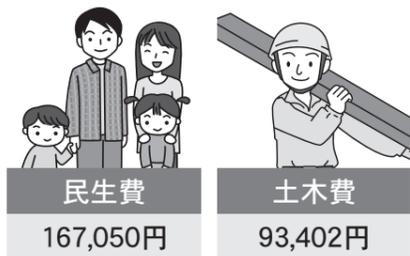
基金残高

市の貯金に当たる基金の残高は、一般会計と特別会計を合わせて平成29年度末で96億2,768万円の見込みです。一般会計では財政調整基金や減債基金のほか、地域振興基金など20の目的別基金があるほか、4つの特別会計基金があります。

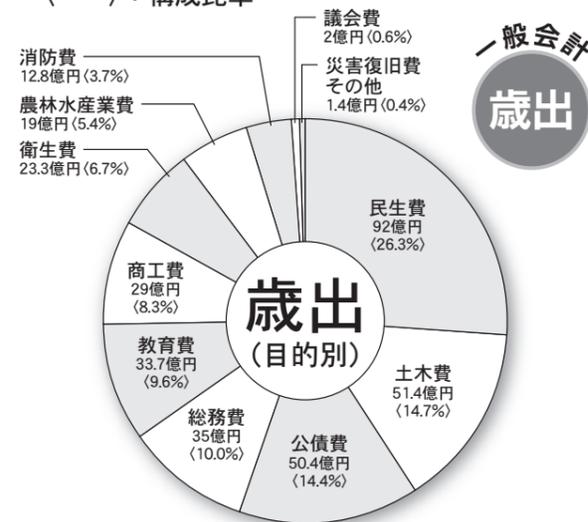
## 市民1人に使われる市のお金はどうなっているの？

635,268円（一般会計分） 人口55,095人

※人口は平成29年2月末日現在の住民基本台帳人口

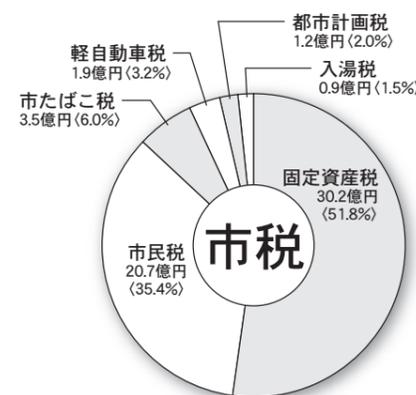


（ ）：構成比率



総額 350億円  
※市民1人当たり約64万円

【市税の内訳】



市税総額 58億3,870万円  
※市民1人当たり約11万円  
※滞納繰越分を含まず

## 平成29年度予算

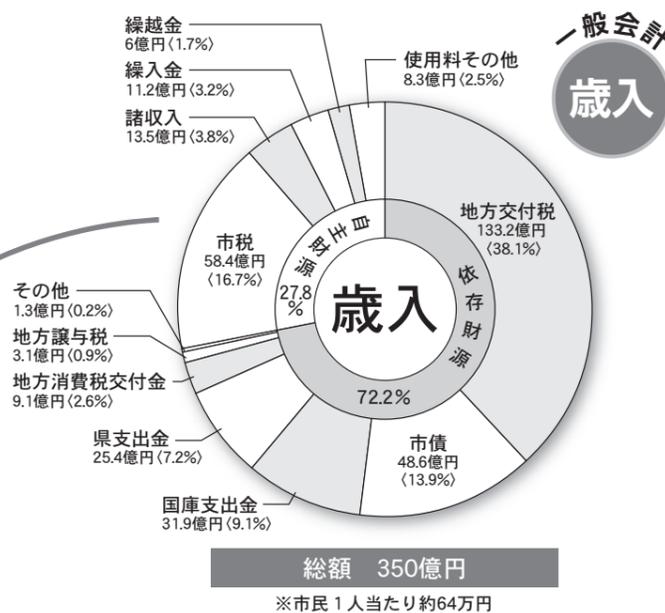
総額 548億2,930万円

(前年度対比△23億6,300万円、4.1%の減)

■一般会計 350億円

(前年度対比2億5,560万円、6.8%の減)

※構成比の割合は、小数点以下の端数処理の関係上、合計値と合わないことがあります



総額 350億円  
※市民1人当たり約64万円

特別会計区分	平成29年度予算額	前年度対比
国民健康保険	67億8,000万円	△ 1.4
国民健康保険診療所	1億5,300万円	△ 12.1
後期高齢者医療	5億4,000万円	△ 11.0
介護保険	71億5,010万円	3.1
簡易水道事業	12億500万円	△ 18.1
下水道事業	39億6,170万円	12.1
松之山温泉配湯事業	3,950万円	12.2



十日町市議会議員一般選挙・市長選挙

市の将来を決める選挙に投票しましょう

問合せ：十日町市選挙管理委員会 ☎757-3191

投票日は  
4月23日(日)です

任期満了に伴う十日町市議会議員一般選挙および十日町市長選挙は、4月16日(日)に告示され、4月23日(日)が投票日となります。市の将来を決める大切な選挙です。棄権することなく投票しましょう。

市議会議員の定数

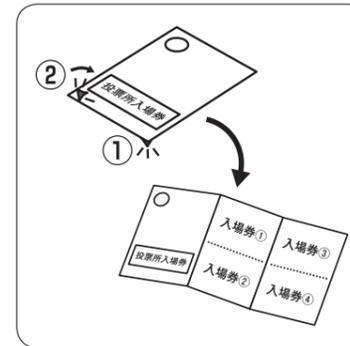
24人  
※現在の定数26人から2人減ります

投票資格

- ・十日町市の選挙人名簿に登録されている人
- ・4月23日現在で満18歳以上の人(平成11年4月24日までに生まれた人)
- ・平成29年1月15日以前に十日町市で住民票が作成され、引き続き市内に住民登録している人
- ※投票日までに市外に転出した人・公職選挙法の欠格事項に該当する人は、投票できません

入場券

はがきで郵送します。はがきの両面それぞれ左下からはがすと、三つ折りになった入場券になります。ミシン目で切り離し、各自が投票時に持参してください。



投票

入場券に記載してある投票所と投票終了時間をよく確認してください。投票用紙に自書できない人は、申し出により投票管理者が指定する係員が代理で記入することができます。

投票所での市長選挙の投票は、記載台に用意してあるスタンプで○印を押印する方法です。市議会議員一般選挙の投票は、候補者の氏名を記入する方法です。(ただし、期日前投票は市長選挙も候補者の氏名を記入する方法です)

期日前投票

投票日当日、都合により投票所に行けない人は、期日前投票ができます。入場券が届いていない人も投票はできますが、届いていたら忘れずに持参してください。投票所で宣誓書の記入が必要です。期日前投票所は左記のとおりです。

期日前投票所	受付期間	受付時間
十日町保健センター(市役所隣) 1階 会議室B	4月17日(月)~4月22日(土)	午前8時30分~午後8時
川西支所1階 地域活動室		午前8時30分~午後7時
中里支所3階 中会議室		
松代支所4階 多目的室		
松之山支所2階 大会議室		

※期日前投票所は住所に関係なく、どこの投票所でも投票できます

不在者投票

指定病院・老人ホームなどに入院・入所している人や、学業・仕事などで十日町市を離れている人、郵便などによる不在者投票対象者は、投票用紙を専用封筒に封入して署名する不在者投票になります。

※指定病院・老人ホームなどに入院・入所している人は、病院・施設の担当者に申し出てください

郵便などによる不在者投票

●請求期限 4月19日(水) (投票日の4日前)  
次のいずれかに該当する人が対象です。ただし、事前に郵便投票等証明書の交付を受ける必要があります。

- ①身体障害者手帳に次のいずれかの障がい記載されている人
- ・両下肢、体幹、移動機能の障がいの1級または2級
- ・心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸の障がいの1級または3級
- ・免疫、肝臓の障がいの1級から3級

戦傷病者手帳に次のいずれかの障がい記載されている人

- ・両下肢または体幹の障がいの特別項症から第2項症
- ・心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸または肝臓の障がいの特別項症から第3項症

介護保険の要介護度状態区分が「要介護5」と記載されている人

●代理記載制度 郵便などの投票による不在者投票ができる人のうち、上肢または視覚に重度の障がいがある人は、代理記載制度を利用することができます。詳しくは、選挙管理委員会にお問い合わせください。

開票

日時

4月23日(日)午後7時

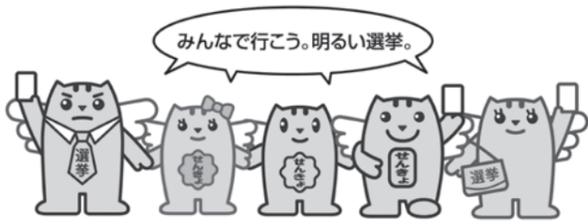
場所

市総合体育館

※開票結果は、開票所および市ホームページで公表します



●午後7時からの開票開始に伴い、一部投票所の閉鎖時刻を変更しています。入場券に記載された投票時間を確認して、早めの投票をお願いします。



各取組項目の成果状況 ▶▶全体の80.2%の項目で成果をあげています

次の成果区分に基づき、各取組項目の成果を評価しています。

【成果区分】

- ・ S ……想定した以上の高い改革効果（成果）が得られた
- ・ A ……想定したとおりの効果（成果）が得られた
- ・ B ……おおむね想定した効果（成果）が得られた（一定の成果が得られた）
- ・ C ……不十分な効果（成果）しか得られなかった（一部成果があった）
- ・ D ……成果が得られなかった（成果がまだ出ていない）

重点取組項目	項目数	S	A	B	C	D	
①事務・事業の見直し	8		1	6	1		
②組織・機構の見直し	3			3			
③民間活力の導入	17	1	4	10	2		
④職員の意識改革と人材育成	8		2	3	3		
⑤定員の適正化	2		2				
⑥電子自治体の推進	6	1	2	1	1	1	
⑦計画的な財政運営	8		6	1	1		
⑧総人件費の抑制	3		3				
⑨経費の削減	7		5	1	1		
⑩自主財源の確保	11	3		3	1	4	
⑪地方公営企業や第三セクターの経営健全化	12	5	4	1	2		
⑫市民の参画と協働の推進	4		2		2		
⑬情報の共有化の推進	5		2	3			
⑭地域支援の充実	2		1	1			
全体	項目数	96	10	34	33	14	5
	割合	100%	10.4%	35.4%	34.4%	14.6%	5.2%
			80.2%		19.8%		

財政的効果額について ▶▶約44億円の財政効果を実現（5か年累計）

全96項目のうち成果額が算定できる37項目について、5か年の累計成果額を算定しました。生み出された財源をもとに、保育料や水道・下水道料金の引き下げ、町内除雪委託料の無料化、こども医療費助成の拡充など、さまざまな市民サービスの向上を進めることができました。

■成果額がプラスの項目 計45億9,900万円

累計成果額	主な取組項目
21億1,100万円	定員適正化計画の進捗管理（総務課）
7億5,000万円	土地開発公社の運営改善（財政課）
4億1,600万円	市税などの収納率の向上①市税（税務課）
2億4,200万円	ふるさと寄附金制度のPR強化（企画政策課）
2億1,800万円	市税などの収納率の向上②国民健康保険税（税務課）
1億6,800万円	市有財産の有効活用①（未利用・低利用財産の積極的な処分）（財政課）
1億6,000万円	下水道水洗化率の向上（上下水道局）
1億5,100万円	時間外勤務手当の削減（総務課）
3億8,300万円	その他（19項目）

■成果額がマイナスの項目 計△2億2,800万円

累計成果額	主な取組項目
△1億8,900万円	補助金の定期的な見直し（財政課）
△3,000万円	第三セクター経営状況の検証、改革の推進（川西・松代・松之山支所）
△600万円	市税などの収納率の向上⑥奨学金（教育総務課）
△300万円	市税などの収納率の向上⑤住宅使用料（都市計画課）

※長野県北部地震からの復興支援事業のほか、人件費などの縮減により生み出された財源を利用し、市民サービスの向上に資する補助金を拡充した結果、「補助金の定期的な見直し」の項目において成果額がマイナスとなっています

■成果額がゼロの項目

主な取組項目
●指定管理者制度導入の検討（中里・松之山支所）
●有料広告の掲載②施設壁面広告など（スポーツ施設・公民館施設）

第2次重点改革プランの成果報告



行政改革の取組み成果を報告します

問合せ：企画政策課企画政策係 ☎757-3193

市では、行政改革の具体的な実施計画として第2次重点改革プランを策定し、新しい時代のまちづくりにふさわしい改革を進めてきました。このたび、平成23年度～27年度の5年間の計画期間が終了し、その成果をまとめましたのでお知らせします。  
※詳細は、市ホームページのほか、本庁舎・各支所に配置の「成果報告書」をご覧ください

改革の重点取組項目（概要）

- ①事務・事業の見直し⇨成果重視の視点で事務・事業を見直し、効率実施に努めます。
- ②組織・機構の見直し⇨関連する組織の一元化や横断的な連携を強化します。
- ③民間活力の導入⇨費用対効果などを検討し、民間活力を積極的に導入します。
- ④職員の意識改革と人材育成⇨新たな行政課題に挑戦する職員への意識改革を図ります。
- ⑤定員の適正化⇨早期に人口規模に見合った職員数へ削減します。
- ⑥電子自治体の推進⇨電子自治体への取組みを推進し、市民サービスの向上を図ります。
- ⑦計画的な財政運営⇨財政状況を分かりやすく公表し、計画的な財政運営に努めます。
- ⑧総人件費の抑制⇨総人件費の抑制に努めます。
- ⑨経費の削減⇨経営の視点に立ったコスト意識で経常的な経費の削減に努めます。
- ⑩自主財源の確保⇨市税などの収納率の向上を図るとともに、自主財源の確保に努めます。
- ⑪地方公営企業や第三セクターの経営健全化⇨地方公営企業については財務体質の改善に努め、第三セクターについては経営の健全化に努めます。
- ⑫市民の参画と協働の推進⇨市民の声を市の施策に反映するとともに、市民団体などの活動の支援を推進します。
- ⑬情報の共有化の推進⇨行政情報を積極的に市民に公開していきます。
- ⑭地域支援の充実⇨地域の課題解決や地域の特色を生かしたまちづくりを進めていけるよう、支援の充実を図ります。

各取組項目の実施状況 ▶▶全体の96.9%の項目で改革を実施しています

計画に対する5年間の取組み状況を「実施済」「実施中」「未実施」の3区分に分類して評価しています。

取組み状況	項目数	割合	主な取組項目
実施済	48	50.0%	●公立保育園の統合・廃止（子育て支援課） ●市道のパトロール・簡易補修の民間委託の検討・実施（建設課） ●保育園給食調理業務の民間委託の推進（子育て支援課） ●定員適正化計画の進捗管理（総務課） ●市税などコンビニ収納の実施（税務課） ●財政健全化判断比率の適正化（財政課） ●ふるさと寄附金制度のPR強化（企画政策課） ●市税などの収納率向上①市税・②国保税（税務課） ●上下水道料金徴収業務などの民間委託（上下水道局） ●上下水道料金収納率の向上（上下水道局） ●下水道水洗化率の向上（上下水道局） ●第三セクター経営状況の検証・改革の推進①クロスステン（産業政策課） ●株なかさと（中里支所地域振興課） ●NPO・市民活動団体への支援（企画政策課） ●地産地消による食育の推進（学校教育課） ●ホームページの充実（企画政策課） ●自治基本条例の検討・制定（企画政策課） ほか
実施中	45	46.9%	●学校規模の適正化・耐震化（教育総務課） ●本庁・支所の機能見直し（総務課） ●給食単独調理校のセンター化（学校教育課） ●集落センターなど集会施設の民営化（企画政策課ほか） ●スクールバス運行業務の民間委託の推進（教育総務課） ●指定管理者制度導入済み施設の再指定（財政課） ●市有財産の有効活用①（未利用・低利用財産の積極的な処分）（財政課） ●補助金の定期的な見直し（財政課） ●有料広告の掲載①ホームページバナー広告・印刷物など（財政課ほか） ●女性委員の積極的な活用（企画政策課） ●FM放送の活用（防災安全課） ●市民との懇談会などの実施（企画政策課） ほか
未実施	3	3.1%	●目標管理制度導入の検討・実施（総務課） ●電子化推進計画の策定（総務課） ●有料広告の掲載②公民館施設壁面（中央公民館）

平成28年度 十日町市市政功労者表彰



市の発展に寄与されました。おめでとうございます

問合せ：企画政策課秘書係 ☎757-3111

3月31日(金)、市役所で平成28年度十日町市褒賞表彰式が行われ、38人が褒賞を受賞しました。長年にわたり各分野で活躍し、市の発展に寄与した功績が認められたものです。皆さん、おめでとうございます。(敬称略)



褒賞表彰式  
3月31日(金)  
市役所

人命救助功労

- 笠間 邦佳 (小泉3・34歳)
- 相澤 公宏 (松代・37歳)
- 鈴木 誠一 (松代・65歳)

自治功労

- 村山 幸夫 (川治中町・79歳)
- 金子 澄男 (岩瀬・79歳)
- 村山 隆義 (稲荷町3南・59歳)

教育・文化功労

- 高木 成子 (土市5・72歳)
- 星名 寔 (上野・71歳)
- 村山 正夫 (北新田2・67歳)

産業振興功労

- 大島 善孝 (昭和町4・67歳)
- 田村 順作 (妻有町西1・2・70歳)

治山治水功労

- 小林 幸二 (滝沢・78歳)

福祉功労

- 上原 敏男 (川治下町1・80歳)
- 雲野 武雄 (城之古2・81歳)
- 関口カズ子 (土市2・72歳)
- 田村美恵子 (鶴吉・70歳)

保健功労

- 丸山 君子 (高原田・78歳)
- 数藤 ナヲ (沖立・79歳)
- 南雲ハルエ (中仙田・85歳)

交通安全功労

- 北野 一美 (発電所通り東・75歳)
- 上村 浩子 (山崎・73歳)

防災功労

- 櫻澤 正一 (松代・56歳)
- 柳 藤雄 (滝沢・58歳)
- 高橋 明 (天水島・53歳)
- 大見 慶介 (松之山・55歳)
- 村山 幸夫 (坪野・55歳)
- 小野塚幸夫 (東川・54歳)
- 竹内 健吾 (坂中・54歳)
- 桑原 浩 (上山・56歳)
- 村山 守 (程島・58歳)
- 柳 茂徳 (本屋敷・56歳)

寄附功労

- 馬場 功淳 (東京都・39歳)
- 志賀 正武 (東京都・80歳)
- 高島 宏平 (東京都・43歳)
- 丸山 秀二 (稲葉・75歳)
- ほか1名 (希望により非公表)

ふるさと功労

- 春日 寛 (東京都・80歳)
- 廣田 京二 (東京都・81歳)



福崎 純基さん (津南町・30歳)  
中里地域出身。大阪府内での就学・就職を経て帰郷。現在入社6年目で、土木工事の現場を担当。

若者×若者

キラメキワーカーズ

語る 仕事・会社・十日町市への思い

十日町市の仕事人

問合せ 産業政策課 ☎757-3139



貝澤 祥克さん (本町7-1・30歳)  
新潟市出身。結婚を機に十日町市へ移住。現在入社5年目で、販売・施工の営業を担当。

人生の転機は25歳のときに訪れた

福崎さん—私は中学卒業とともに中里地域を離れ、25歳まで大阪で過ごしました。しかし、人が優しく住み慣れた地元を忘れることができず、戻ってきました。

貝澤さん—私は生まれも育ちも新潟市です。福崎さんと同じ25歳のとき、十日町市出身の妻との結婚を機に移り住みました。このまちな自然、人の優しさ、おいしい食べ物が好きです。

社員で団結し、お客様の喜ぶものをつくる

福崎さん—現場の仕事はいつでもチームで行います。全員で一つの仕事を無事に終えたときには、大きな達成感を得られます。このように団結力があり、元気のよい会社で働けることを、私は誇りに思っています。

貝澤さん—私は営業職ですので、現場で働くわけではありません。しかし、仕事の大小に関わらず、自分が営業で関わったものが無事に終わり、お客様の喜ぶ姿を見ることができたときに、最もやりがいを感じる瞬間です。

創意工夫と学びを積み重ねて信頼される人材に

貝澤さん—現在はエネルギーシステムと電気融雪の提案、施工に関わる営業をしています。今後は自らさまざまな情報を集めて、十日町市だからこそできる新しいシステムの開発・提案ができる社員になりたいです。

福崎さん—現場では、先輩社員の皆さんからたくさん技術を学ぶ毎日です。経験を積み、「建設・土木に関する仕事なら、福崎に任せれば大丈夫」と言われるような、信頼される社員を目指しています。

協力企業

株式会社 三高土木

- 総合建設業 (土木・建築・電気・造園・さく井・管工事など)
- 従業員18人
- 十日町市田沢本村
- ☎763-2541
- お客様とこのまち、そして社員と、みんなが幸せになれる会社を目指しています





### 食を通じた交流「イタリアの味でおもてなし」

3月28日(火)：あてま高原リゾートベルナティオ ほか

姉妹都市のイタリア・コモ市から、2人の料理研修生が来市しています。2人は、コモ市内の職人養成学校(CFP※)で調理を学ぶ学生で、約50日間にわたり市内に滞在し、ホテルや旅館・料理店で日本料理などを学びます。

また、3月26日(日)～29日(水)には、同校理事のシルヴィオ・ペベレリさんや、同校で講師を務めるシェフのレオナルド・ブオッゾさんら6人も合わせて来市しました。28日(火)には、シェフと研修生が作るイタリア料理の夕食会が開催され、十日町・コモ姉妹都市交流協会の会員を中心とした市民ら約50人が参加。市内在住のソプラノ樋口由佳里さんによるイタリアにちなんだ歌曲で始まった夕食会では、次々に出される本場イタリアのコース料理に会話も弾み、コモの皆さんとの交流を楽しみました。※CFP=Centro Formazione Professionale Como



- コモ市からの訪問団のメンバー
- CFP理事：シルヴィオ・ペベレリさん
- 同関係者：ルイザ・セッキーさん
- 同関係者：サラ・ペベレリさん
- 同関係者：カルメン・フェルナンデス・モイアさん
- シェフ：レオナルド・ブオッゾさん
- アシスタント：アンドレア・インベッジさん
- 研修生：エリーザ・パッピーニさん
- 研修生：アレッサンドロ・パドペーゼさん



市長を訪問したコモ市の皆さん



2017  
民映研ドキュメンタリー  
十日町上映会

#### 【第21回上映会】

● 4月22日(土)午後2時～  
● 上映「寝屋子―海から生まれた家族・漁の世界―海と新島」

【第22回上映会】  
● 5月20日(土)午後2時～  
● 上映「船大工の世界・マイワイの社会」

（共通）  
● 松代郷土資料館  
● 千円※高校生以下無料

● 申・岡十日町上映会実行委員会  
● 会（門脇・☎090-2312-9685）

#### 【第17回ギター・フルート +αおさらい会】

ギターアンサンブルと銀の笛ピロロ(フルート)+α(ピアノほか)の演奏会です。

● 市民会館

● 曲目「シンコペーテッド・クロック・いそしぎ・22才の別れ・氷雨 ほか」

● 大淵 (☎090-4053-4455)

#### 【永野光太郎ピアノコンサート】

● 4月29日(祝)午後6時30分  
● 松之山自然休養村センター

● 4月30日(日)午後2時～  
● 中央コミュニティセンター

● 1500円(当日1800円)  
● 中学生以下千円(当日1300円)

● 松之山公民館 (☎596-2265)  
● 川西公民館 (☎)

催し・講座

募集

福祉・健康

子育て

スポーツ

まち・相談

### 4月23日(日)～5月12日(金) こどもの読書週間 ～小さな本の大きなせかい～



子どもたちに楽しみながら本を読んでもらうための特別企画です。「こどもの読書週間」をきっかけに、ぜひ親子で読書に親しんでください。

#### 【1、2の3さつ】

3冊セットの絵本を貸し出します。新しくお気に入りの本と出会えるかもしれません。

#### 【みんなでかける本の虹】

お気に入りの本の感想などを用紙に書いて張り、情報館にきれいな虹をかけましょう。

#### 【子ども映画会】

● 4月23日(日)午前10時30分～11時30分・午後2時～3時※同じ内容を2回開催

● 対幼児～小学生

#### 【情報館でお昼寝アート】

本の世界にちなんだ背景やグッズを用意します。赤ちゃんと一緒にすてきなアート写真を撮影しましょう。

● 4月28日(金)～30日(日)午前10時30分～正午・午後2時～5時※最終受付はそれぞれ終了時間の30分前

#### 【おはなしびよびよ 母の日スペシャル】

みんなでお話を聞き、楽しく工作をします。

● 5月6日(土)午後2時～3時30分

● 対幼児～小学生

● 他期間中の情報館でのおはなし会については、市報3月25日号・4月25日号の「ちびっこひろば」を確認してください

● 会・問情報館 (☎750-5100)

### 広告掲載

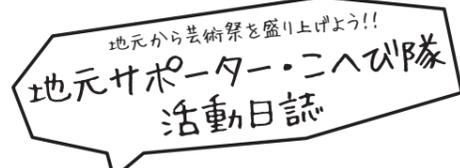
～豪雪JAM2017へご協力いただいたみなさまありがとうございました～

豪雪JAMは、補助金等一切使用せず、チケット収入とご協賛金だけで運営しています。この広告スペースも2万4千円で購入して掲載しています。

協賛：小松屋装飾㈱ 八海醸造㈱ キリンマーケティング㈱新潟支社 ㈱松乃井酒造場 魚沼酒造㈱ 苗場酒造㈱ 津南醸造㈱ 博榮自動車販売㈱ 志天・丸天 ホテルしみず 旅館清水屋 タナカクマキチ。くまぐま堂接骨院 ㈱フラワーホーム ㈱高長醸造場 豊吉 ㈱ぴつとランド ㈱宮元屋商店 ㈱小嶋屋総本店 前菜屋たんと 十日町シネマパラダイス BAR Ryuk むらげん酒店 モダン食堂KICHI 青空キャンプ ㈱児玉建設 宮幸酒店 麵日和そらや ㈱池田塗装 ㈱エフエムとおかまち ウェルネスライフサポートサロン美友 ポプファーム Fan to Darts WHAT'S UP 丸山浩 ㈱村熊商店 ㈱阿部康板金工業 協和建設㈱ 辰巳建設㈱ バニラ サバス ㈱岡村自動車 やきとり大吉 割烹太八八 とんこつ小川 越路商事㈱ ㈱共和自動車 ㈱ベストライフ ㈱魚沼 ㈱朝日堂 ㈱ホクホク機械 ㈱若山総合保険サービス 十日町タイムス社 カネコ写真館 ㈱柳電機商会 ㈱柳工務所 妻有SC同友店会 ㈱福島砂利丸福生コン スポーツプラザエビスヤ モーターハウスロードマン つげ酒家SAKURA・情熱酒場トガリ ㈱拓越 ㈱西野電化 すみれ-smile- 心の宿やすらぎ 木村屋㈱ ㈱万有設計 十日町地区タクシー協会 omake ホワイトシャトー 釜と七厘 壱番館 炭火焼肉彩 ㈱イズミホーム 割烹田町屋 居酒屋とも八 にし乃 鷹通音創建 ㈱井筒屋商店 柳朋宏 澤野崇 津南ホーク ㈱柳産業 たまご畑とおかまち店 酒家家旬 DSSダンススクール 和の風 ㈱大和自動車 お料理処たか橋 meek hair design ㈱日の出そば 遊い 福崎建築 コモド キッチンジジ スナックリコ カフェ酒場SHIGE 食楽空間だぼる くらくら 阿部善食料品店 キジマ サトウ接骨院 ㈱イキキ 大幸工務所 葉善利男事務所 マリーローラン 柏田屋㈱ ラーメンどさん 芳屋 ㈱地酒のやなぎ BalBal ブログタウン ㈱十日町自動車学校 ㈱十日町パッツ 山本一久 林屋旅館 ㈱K&Y 成ル & 遊らく 藤澤篤 柳岳志 柳真由美 岩田一樹 貝沼拓 藤田尚 村山健 村山裕希 村山奈緒美 後援：十日町雪まつり実行委員会 新潟県建設業協会十日町支部青年部 十日町生鮮食品㈱ 十日町新聞社 十日町タイムス社 妻有新聞社 東頸新聞社 エフエムとおかまち (順不同) お問い合わせ先：豪雪JAM事務局 info@gosetsujam.com

※市では広告を募集しています。詳しくは広報広聴係まで

### Serialization corner 連載コーナー



Facebookあります



地元サポーター 杉谷 日向さん (荒屋・27歳)

ギフト フォー フローズン ビレッジ  
越後妻有 雪花火/Gift for Frozen Village 2017  
3月4日(土) 会場：あてま高原リゾート ベルナティオ

#### 「光の花畑 制作サポート」

開催1週間前から作業に参加しました。まずは、かんじきを履き、雪を踏みながら花畑の円を作り、当日は朝から2万個を超える光の種を植えました。昨年より規模が大きくなったこともあり、根気のいる作業でしたが、作品制作に少しでも関われることは貴重な体験だと感じました。

イベントが始まると、たくさんの大きな花火が打ち上げられ、その大きさに涙が出るほど感動しました。ぜひもっと多くの皆さんに会場に見に来てほしいです。

これからも大地の芸術祭を通して、生まれ育った越後妻有の新しい魅力を発見できることを楽しみにしています。

■問合せ＝観光交流課芸術祭企画係 ☎757-2637

光の種はイベント当日にスイッチを入れます。



塩ビパイプを使って円の中心近くへ、種が1箇所にとまらぬよう調整しながらの作業です。



この光の種、一つひとつが輝いて幻想的な作品を作り上げます。







バスや電車などの座席に取り付けられている荷物棚の網。竹所では、この網を作る内職が40年以上にわたって続けられています。

長年この作業に携わる春子さんは、内職をする人たちの取りまめ役です。「当時、この辺りには仕事がなく、いくつか下請けで内職をしたけど、仕事が続かなかつたんだ。それで、東京に行った姉に紹介してもらって、この仕事を持って来たんだよ」

すぐにこの内職は広まり、地域の女性たちの貴重な収入源として根付いていきました。「竹所では、ほと

んどの家でやっていたし、木和田原や室野でもやる人がいたね。多いときは30人以上いたと思うよ。こんな山の中の集落でも、農作業の合間に女衆が稼いで、少しでも現金収入として、自分のお金を持てたことは心強かったね」

現在では、やる人も少なくなり、春子さんを含め3人となりました。「昔のように多くはできないけど、会社側からも辞められると困ると言われているから、これからは娘にも引き継ぎながら、やれる中で続けていきたいね」

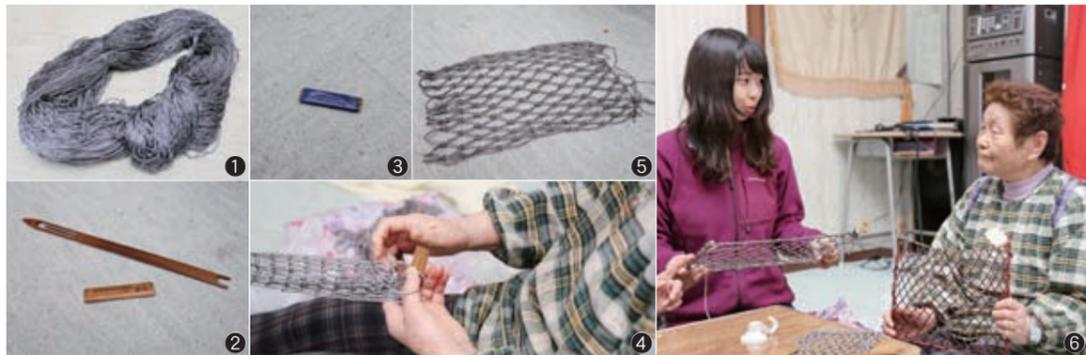
# そばの暮らし

— つなぐ知恵と技 —

23

内職（バス・電車の荷物棚の網づくり）  
中條 春子さん  
（竹所・87歳）

## 「女性の貴重な収入確保のため、大切に続けられてきた仕事」



①材料のひも。「いろんな種類があって、編みやすさも違うんだよ」②道具の『アバリ』と『コマ』。「初めは会社から送られてきたけど、今は竹を削った手づくりのもの」③・④網目の大きさを計る『コマ』。「指示される大きさに合わせて、テープを巻いて微調整するんだ」⑤編み終えた網。「これに枠の金具を通せば完成。バスの座席に取り付けられる」⑥「手先も使うし、網の長さに合わせて体勢も変えながら編むから、健康にも良いよ」

誰もが知っている物が、この地域の人の手作業で作られていると聞いて驚きました。この内職で、女性たちが自由に使えるお金を持つことができただけでなく、共通の仕事を通して、地域のまとまりを保つことにもつながっていたのだと思います。

地域おこし協力隊  
福島 有理沙さん



取材した人

里山で育まれた知恵や技をぜひ紹介してください。自薦他薦は問いません。申し込み・問い合わせは企画政策課広報広聴係 ☎757-3112 まで

## このとき 熱中&夢中

市民活動ネットワークひとサボが、旬な人・団体を紹介します。

109



公演前は1か月に2回ほど集まり練習します。練習前後のお茶やおしゃべりも視野を広める大切な時間。メンバーは普段一人で過ごすことの多い仕事であるため、笑いの絶えない貴重な情報交換の場となっています。

演奏はパネルシアターや歌、ボディパーカッションなどを組み合わせ、子どもと同じ目線で距離の近い音楽を心がけています。速さを変えた生演奏のラジオ体操など、よく知る曲の数々に子どもたちは大喜び。



今では毎年呼んでくれる学校も増え、評判が広がっています。子どもたちの笑顔や、お礼の手紙に書かれた「また来てね」という言葉がメンバーの励み。新たな挑戦としていくつか中学校でも演奏してみたいと話します。

地域の小学校や幼稚園・保育園などへ出向き、音楽の楽しさを伝えていくボランティアグループ「くれっしえんど」。5人のピアノ講師が思いをひとつに、子どもにもなじみの深い鍵盤ハーモニカを使って、いつでもどこでも楽しめる音楽を届けています。

◆問合せ・代表 岡田亜希子さん（☎757-6307・イトー楽器内）

くれっしえんど

そばに寄り添う音楽を目指して

メンバーの出会いはイトー楽器（高田町1）の音楽教室。それぞれピアノ講師として子どもたちと接する中、代表の岡田さん（新座1）らが抱き続けてきた「もっと子どもたちと触れ合う活動をしたい」という思いに共感し、8年前に会を結成しました。

市内外の幼児教育施設や小学校からの依頼を受け、一緒に体を動かす声を出して楽しむ参加型のコンサートを年間5〜10か所で開催しています。選曲やプログラム構成、楽譜のアレンジも全て自分たちで考案。校歌をはじめ、テレビでよく聞くコマージュやクラシックなど幅広いジャンルから選曲し、子どもたちの笑顔を一番に考え工夫を凝らします。

活動を紹介したい団体を募集しています  
ひとサボ ☎761-7444



# ジュニア芸術祭

田沢小学校

142



山田 裕貴さん (2年)

クワガタのつたけBUSUN



虫が大好きで、とくにクワガタがお気に入りです。クワガタにのっていろいろな虫たちと空をとんでみたいという気持ちでかきました。



はいけいのもちひは、ゆきがふつてゐるよつにしました。ギターの形をひょうたんみたいにするところと、げんをちようせいするところがむずかかったです。



ゆきの中ギターをひくぼく

中澤 椿さん (2年)



星野 樹旺さん (3年)

とびだせぼくのぶんしん!!



たまごから何を飛び出させようか考えたら、「ぼく」が飛び出したかったので、ぼくをいっぱいかきました。重ならないように工夫しました。



斉藤 彩音さん (4年)

ねずみたちの楽しい時間



やんちゃな2匹のねずみが寝転んで遊んでいるところを描きました。色の区別をつけるのが大変でした。部屋の明かりの部分が上手にできました。



富井康太郎さん (5年)

がんばった水泳大会



バタ足や手でかく水しぶきをうすくぬるように工夫しました。新記録を目指して必死に泳ぐ自分を大きく描けてよかったです。



中澤 美有さん (6年)

いちようの木の風景



いちようの葉の色を3~4色使って、何回も重ねて表しました。大変だったけど、良かったですと思います。

